

令和7年富山県柔道選手権大会
令和7年富山県女子柔道選手権大会
実施要項

(北信越柔道選手権大会予選会)

- 1 日 時 令和7年2月2日(日) 午前10時00分
- 2 場 所 県営富山武道館(富山市牛島町2-10 Tel 076-431-0170)
- 3 主 催 富山県柔道連盟
- 4 主 管 富山県柔道連盟競技部 富山県柔道連盟富山支部
- 5 後 援 富山県教育委員会、(公財)富山県スポーツ協会、北日本新聞社、富山テレビ放送
- 6 出場資格 (1)日本国籍を有し、当該年度全日本柔道連盟に登録している者。
(2)選手は、富山県柔道連盟を通して、令和6年度の全日本柔道連盟登録手続きを行っており、その県において居住、勤務、在学の何れかの条件を満たしていること。但し、卒業学年にあたる者はこの限りではない。
(3)選手は大会当日において中学1年生以上の者(全日本女子柔道選手権大会においては2年生以上)。
(4)選手は、背部にゼッケン(苗字、所属名)を縫い付けること。
- 7 審判規定 (1)国際柔道連盟試合審判規定で行う。(全日本柔道選手権大会に準ずる)
①試合時間は5分間とする。
②スコアは「一本」「技あり」「有効」の3種類とし、「技あり」2つで合わせ技「一本」とする。
抑え込み時間は20秒間で「一本」、15秒以上で「技あり」、10秒以上で「有効」とする。
③「指導」による罰則は4回目が与えられた時点で、「反則負け」とする。
④試合時間内で勝敗が決しない場合は、判定にて勝敗を決する。
判定基準は、試合態度、技の効果と巧拙、及び反則の有無を総合的に比較する。
攻撃を高く評価するため、「指導」の数のみをもって判定の材料とはしない。
⑤立ち姿勢において、相手と組んだ状態で攻撃・防御のために、相手の帯から下を掴む(触れる)ことは反則(指導)とはしない。但し、相手と組んでいない状況で、直接相手の帯から下へ攻撃を行うことは反則(指導)とする。
(2)2022年1月から国際柔道連盟が改正した柔道着コントロールで実施する。
*詳しくは別紙参照
全柔連柔道着規格に合格した柔道着(上下、下穿、帯)を着用すること、柔道衣の大きさ又は規格が規定に合わない場合は出場を認めない。
- 8 試合方法 トーナメント戦により優勝者を決定する。(三位決定戦を行う)
- 9 表 彰 優勝、2位、3位を表彰する。
- 10 参加申込 (1)期 限 令和7年1月15日(水) 厳守(郵送にて必着)

(2)申込先 〒933-8518 高岡市中川1-1-20

梶谷 正道 宛 TEL 0766-21-1630

- 11 組 合 大会役員が行う。
- 12 参 加 料 大会当日受付にて500円(保険料を含む)を徴収する。
※傷害保険は、試合当日の負傷で、救護係で応急手当を受け、閉会式までに本部に申し出た者に限り適用します。
- 13 そ の 他 3位までの入賞者は、来る3月9日(日)富山県で開催される、令和7年北信越柔道選手権大会並びに第40回北信越女子柔道選手権大会に出場する。